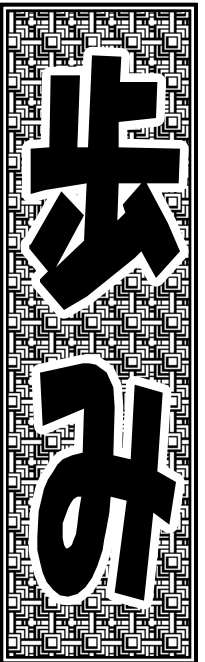


夏季一時金集団交渉 回答出揃うも不満



2017.7.7
NO.611号
全港湾関西地方
阪神支部
大阪市港区築港
1-12-27
☎06-6574-8424
☎078-303-0800
全港湾は一人
でも入れます

各分会の回答金額(6月22日時点)

大新運	430,000+
富運	280,000円
日本コンテナ輸送	1.9ヶ月
菱倉運	361,983円
日本高速輸送	555,000円
神港コンテナ輸送	160,000円
日本運	180,000円
共栄運	120,000+
三郵海陸運輸	470,000円
三信運	180,000円
神陸コンテナ輸送	260,000円
大洋運	341,121円
サン・トランスポート	417,650円
神崎運	400,000+
五洋港運	396,518+
内外フォワーディング	462,579円
天神運輸倉庫	303,000円
日本包装運輸	306,213円
神戸フェリーセンター	1.0ヶ月
レックス	303,179円
日章トランス	389,727円
阪神コンテナビジネス	300,000+
国際コンテナ輸送	1.9ヶ月
三協運	189,000円
日本郵便輸送	1.75ヶ月
オーエスティ物流	一律390,000円
別府ポートサービス	173,960円
後藤回漕店	一律635,000円
シンケン	494,375円
川崎コンテナ運輸	100,000+
ジャパンエクスプレス	1.9ヶ月
鶴丸運	160,000+
大阪シティフレイト	230,000+
浪花建設運輸	一律180,000円
大阪平岩運輸	200,000+
谷井運	345,000+
阪神高速トール神戸	1.9ヶ月
大阪海運	253,000円
日興サービス	311,003+
大日産業	340,678+



団体交渉中の組合と企業

第一回夏季一時金交渉(要求提出)

6月6日、大阪センターに於いて第一回夏季一時金交渉が行われました。冒頭、島山委員長よりヤマト運輸を皮切りに運賃が増加し、業界にいい風が吹いてきたと情勢について話されました。

河野書記長より、支部統一要求の説明があり、昨年実績以上の回答を出すことを求めて各店社に要求書を提出しました。次に、阪神支部に新規加入の名阪船舶の紹介があり、労務担当によるあいさつが行われました。

最後に次回交渉時にはスムーズに対角線へ移行できるように各店社に誠実な交渉を求め、第一回交渉を終えていきました。

第二回夏季一時金交渉(回答指定日)

6月22日、大阪センターに於いて第二回夏季一時金交渉が行われました。

島山委員長より情勢報告が行われ、河野書記長により各企業の回答が読み上げられました。1分会を除き、59分会が対角線交渉に移行しました。しかし、今回の回



更なる上積みを求める河野書記長

答は満足いくものではなく、次回の確認団交までに更なる上積み回答が出来るよう分会と交渉していくように各店社に対応を求め交渉を終えました。分会代表者会議では名阪船舶分会の明石組合員の紹介がされました。



「怪童」と呼ばれた人の壮絶な言葉が残る。「何のために生きる。今の俺は昨日の俺に勝てるか」。1998年、29歳

で他界した将棋の村山聖(さとし)九段である。一口を志し、ふるさとの広島から大阪に出てきたのは中学生のとき。幼いころから病魔に侵されながらも、全身からほとばしるような情熱を盤上に注ぎ、「東の羽生、西の村山」と世にいわしめた。太く短いその生涯は、大崎善生著「聖の青春」に詳しい。早世の天才が存命ならば、現代の怪童をどう見たらう。まだ14歳。藤井聡太四段が歴代最多に並ぶ28連勝を達成した中学生がデビューから負け知らず。そのあたりからして次元が違う。当人は「運がいい」とはにやにやいふが、強さは目を追って増しているらしい。まさしく「昨日の俺」を踏み越えてのすこみがここにある。おかげで世間は大変な将棋ブームだそう。子どもたちが教室に押しかけ、入門セットが飛ぶように売れている。ただひたすらに名人位を追い求めた村山九段が書き残している。プロになつてから「60連勝すれば名人になれる」と。60連勝? まさか。

東京・名古屋 統一抗議行動を展開

日検は違法行為を止めろ！

一連の指定事業体問題で、6月8日、阪神支部・名古屋支部合同による一般社団法人日本貨物検数協会（以下日検）に対し、東京・名古屋統一抗議行動を実施しました。

東京班は、7日夜宜佐力12台で出発し、9時に日検本部への要請と抗議行動に備えました。日検本部は築地市場から僅か数百メートルに位置し、日検側の警戒を逸らすため、開始5分前に宣伝カーを横付けすると同時に岡山支部執行委員長を先頭に松本中央執行委員長・真島中央書記長・西脇名古屋支部書記長の4名が日検本部へ抗議を行いました。突然の訪問に協会側は動揺を隠せず「警察を呼ぶ」などと威嚇する態度を見せるなど我々を挑発する行為もありました。その場に居合わせた常務理事労務部長である木下宗則氏が応対し、同氏は抗議に対し「事の推移を見守る」と終始無責任な態度でした。この木下氏は、2016年3月23日付阪神支部との確認書で3年にかけて毎年120名を日検本体へ移籍合意をした日検側当事者の一人です。同氏は申し入れに対し、組合側は、日検協会の違法・脱法行為を糾弾すると共に確認書に基づき速やかに阪神支部と団体交渉を誠実に言い、指定事業体の対象労働者を日検本体へ移籍するよう改めて強く要請しました。この間、同協会会長・副会長が同乗していると思われる高級国産車が裏口の車庫から逃げるように走り去って行ったのが目撃されています。



日検本部前で力強くシュプレヒコール

その後、日検正面玄関前で抗議集会を行い、松本委員長が経過報告と日検の不誠実な態度を正しました。また河野支部書記長は、労働者派遣法、港湾運送事業法、長時間残業などの逸脱する行為を非難しました。東京支部から鈴木支部委



報告をする松本委員長

最後にシュプレヒコールを力強く行い、勝利するまで闘うことを決意し、抗議行動は終了しました。

名古屋地区

朝5時に出発し、8時過ぎに現地到着後、杉本名古屋支部委員長・坂本支部副委員長を中心に行動内容確認の全体集会を行い、交渉団5名で日検名古屋支部に入りしました。

日検側の安田支部長に抗議要請書を手渡し、主旨説明を行いました。

日検支部からは抗議文に対し、即答はできないが本日中には何らかの回答を行いたいと返答があり、再度訪問することを伝え社屋を後にし、報告集会を行いました。その後、社屋前にて座り込み抗議行動と港頭地区に

おいては宣伝カーによる抗議宣伝行動を行い、再度日検名古屋支部に入り支部長と面会しました。

日興サーブスからの移転問題について、地域職員として受け入れる。また、日興サーブス分会での団体交渉が暗礁に乗り上げた時に親会社として団体交渉に心けるとの回答でしたが、地域職員制度は身分の異なる労働条件になるので受け入れられないとする経過があるので回答にならないと主張しました。今後、団体交渉には応じ

第29期支部労働学校

共謀罪の本質と危険性を学ぶ

監視・密告社会を許さない！

6月10日、支部教育委員会主催による第29期労働学校が三宮勤労会館で開催され、90名が受講しました。「組織犯罪処罰法改正案」いわゆる共謀罪について、「共謀罪の本質と危険性を学ぶ」と題して、国民救援会大阪府本部副会長の伊賀力ズミ氏を講師に招きました。

治安維持法立法時、政府の答弁も一般人には関係ないものと説明していましたが実際は、反戦平和の思想が国家に対する反逆者として日本共産党や宗教団体が弾圧されてきました。伊賀



日検名古屋支部前で抗議行動

ることは再度約束したことで、抗議行動を終了しました。その後報告集会を行い継続して闘争する意思統一をして団結カンパローを三唱して終了しました。

対策ではなく主にマフィアを対象にしており、テロ対策を口実にした法整備の必要性と主張する政府の説明はデタラメです。テロの準備行為は見た目では分別できないことは、国会での金田法務大臣の珍答弁で明らかになっています。

また、共謀罪に先立ち自衛隊情報保全隊の国民監視、大垣警察の市民監視、大分警察の盗聴捜査などすでに一般人を捜査対象にしている事実を告発し、これらの違法行為を合法化する目論みに批判しました。

警察の捜査手法も恣意的に盗聴、監視に変貌し、電話もメールもSNSもチェックされ、私たちの気づかないうちにプライバシーが侵害されることにも警鐘を鳴らしました。

今後私たちの取り組みに言及し、犯罪防止、テロ防止の最大の武器は、自律した個々人で構成された、健全な市民社会の、健全なネットワークの確立が権力からの自由を保障するとあげ、憲法を武器にひとりひとりが偽政者の意のままの国家づくりを許さず、権力に対抗する「労働組合」や「市民団体」のネットワークを形成し、確信を持って廃案に追い込むことを提唱し、講義を締めくくりました。



講演する伊賀氏

執行委員 鈴木 大介

第6回大阪港湾セミナー 我々の強い団結をもって 港湾産別協定を守ろう

5月27日(土)大阪港湾福祉センターにて、大港労協主催「第6回港湾セミナー」が開催され、阪神支部から18名が参加しました。

17港湾春闘でも紛糾した「独占禁止法(以下、独禁法)問題」に対し、大阪市立大学名誉教授西谷敏先生を招き、「港湾産別協定と独禁法」をテーマに労働組合と独禁法の関連について学習しました。

日本港運協会(以下、日港協)は15春闘以来、「産別制度賃金を交渉・回答・合意することは、独禁法に抵触する恐れがあり回答で

於：大阪港湾1 大阪港湾



西谷名誉教授による講演

(法的)解釈によれば、独禁法に当たらない」との持論を述べ、その理由を労働組合の発展史とともに講演されました。

「団結権、団体交渉権、団体行動権」を政府が積極的承認の時代になり、日本国憲法28条(勤労者の団結する権利及び団体交渉その他団体行動をする権利は、これを保障する。)は、他国と比較しても先進的な憲法であります。

対して、制限をかける法律であり労働組合は対象とせず、労使で結ぶ労働協約の中身が問題になる場合があるが、労働組合運動の多数派である企業内労使関係が締結する労働協約は独禁法に抵触する事はない。

そして、「港湾産別賃金協定は労組法上の労働協約か」という問題について、協定書1条、団体交渉権と交渉の義務及び交渉事項ならびに4条、また、協定の効力を記した内容に「港湾産別協定の使用者側の当事者である日港協が使用者団体といえるか」との重要なポイントが、日港協の定款、加入事業主の委任など独禁法違反の疑いを払拭する課題はあるが「労組法の要件を満たさなくても、実質的な労使間の交渉に基づく協定で、かつ労働条件に係るものについては、公益目的の協定ととらえ、原則として独禁法の規制対象にはならないと解すべき」との持論を説き、さらに



全国港湾玉田書記長

また、全国港湾玉田書記長から「17港湾春闘の中間まとめ」がされ、「中央港湾団交は憲法に保障された労働者の行使であり、産別協定はその結果であり、独禁法は適用されない」との全国港湾の見解を示し、その独禁法を突破し解決するに至らなかった事、個別労使にまで「追認作業」を指示するも産別最賃16万8,920円を「協定書」として残せなかったことに触れ、職場の仲間の奮闘を労い、産別運動の更なる前進を訴えました。

主張

信用・信頼のない偽りの政治は人の道にあらず

孔子は「政は正なり」とも答えています。子女さんの読解によれば、政治とは私党の正しさの押し付けではない、民が求める公正の実現でなければならぬ。政の本義からかけ離れていく政権、そこに人の道はありません。

「全国港湾と日港協が使用者団体として労使の当事者規範を漠然と協定化するのではなく、労働協約を労使が順守する意識が重要である」とも付け加えました。

最後に主催者を代表して挨拶に立った小嶋議長は、大港労協の運動で「独禁法」問題を強力な団結力をもって跳ね除けることを訴え、セミナーを締めくくりました。

「民(たみ)、信無くんば立たず」。政(まつりごと)にとつて大切なものは何かと弟子に問われた孔子は答えました。民の信がなければ政治は成り立たない。信用・信頼を失ったら、政治はすでに崩壊している。

だと言いました。「信なくば立たず」。国会閉会の記者会見で安倍首相が引用しました。どの口が、といったくなるほどの会見でした。国民不信を招いたことは反省するとい

ながら、原因となっている自らの疑惑には口を拭いたままです。国会開会中は野党の質問に「印象操作」などと聞き直り「森友学園」や「加計学園」の疑惑をごまかし続

けた安倍晋三首相が、閉幕後の記者会見では「真摯(しんし)に説明責任を果たしていく」と発言したのに、新たに明らかになった側近中の側近、萩生田光一官房副長官の疑惑について

上が要求すれば臨時国会を開くのは内閣の責任であり、開催要求の重みを政府は受け止めるべきです。直近の世論調査で内閣支持率は軒並み下落。一方、加計学園の問題をめぐる首

「全国港湾と日港協が使用者団体として労使の当事者規範を漠然と協定化するのではなく、労働協約を労使が順守する意識が重要である」とも付け加えました。又、使用者側が「1%でも独禁法に抵触する恐れがあるなら、協定しない」という言い分をクリアするならば、日港協自体が定款を変えるしかないのです。言いついであり組合側がこれにどう対応するかが問題であると云われました。

若者が県政を変えるシンポジウム 生活しやすい兵庫県を

5月28日に神戸市勤労会館で「若者が県政を変えるシンポジウム&デモ」が開催されました。「どうすれば生活しやすい兵庫県になるのか？」をテーマに大学生、小学校教師、自営業者の3名が津川県知事候補を迎え、語り合いました。



神戸の市街をデモ行進

津川候補は現在の県の施策の問題点を指摘した後、最低賃金上げや公契約条例、高校卒業までの医療費無料化、返済しなくても良い奨学金の創設等々「生活しやすい兵庫県」を提起し、これらの政策は無駄な公共事業や予算の使い方を改めれば実現できると説明されました。また、市民と各国政府が議論する核兵器禁止条約の国連会議にふれ、「市民が参加することで政治は変わる。非核神戸

方式から非核兵庫県方式への拡大に向け、この兵庫県から平和な世界を発信しよう」と力説されました。

シンポジウム終了後、「津川ともひさと県政変えよう」、「7月2日は選挙に行こう」とシユプレヒコ

「新しい県政には経済対策を期待したい」と感じました。

執行委員 坪井 雄志

第21回労職対学習会 活発な意見交換で 実りのある学習会

6月24日神戸市勤労会館において、第21回阪神支部労職対学習交流会が25分会35名と労職対委員8名の参加で行われました。

はじめに合田委員による「働かせ方改革・労働安全衛生」についての開会の挨拶がありました。今回は最初から、事務職・現業職・乗務職の3つの分科会に分かれてスタートしました。

事務職分科会では、VD T労働と眼精疲労、同一姿勢による身体負担と軽減に

ついて、運動不足と改善方法について、現業職分科会では、安全防具・作業マニュアルについて、WBG T器導入における意識調査について、学習と話し合いが行われました。私は乗務職分科会に参加しました。車両改善要求の議題では、各メーカーに対する要望(ト

カマヤン カエルの合唱 ありむら潜



分かるかな？
懸賞クイズ
【問】
4 + 6 = うみ
1 2 + 1 = いね
上のヒントを参考にして、3 + 7 = を解きなさい。



610号の回答

8	1	2	7	5	3	6	4	9
4	9	3	6	8	2	1	7	5
6	7	5	4	9	1	2	8	3
1	5	4	2	3	7	8	9	6
9	3	6	8	4	5	7	2	1
2	8	7	1	6	9	5	3	4
5	2	1	9	7	4	3	6	8
3	4	8	5	2	6	9	1	7
7	6	9	3	1	8	4	5	2

今回は難しかったのか、1名しか応募がありませんでした。以下1名の方に図書カードを進呈します。
玉代勢 秀矢
(全日検神戸分会)
611号の締め切り日は7月31日(月)です。
ふるってご応募ください。

新規加入分会紹介 川崎へびカーゴ分会



清水(右)・齊藤(左)分会員

初めまして、この4月より全港灣阪神支部に加入させて頂きました川崎へびカーゴ分会の清水・齊藤です。両名共に重量物輸送のトレーラーの乗務員です。

同族企業経営による身勝手な曖昧な労働条件や賃金形態に疑問と不安を抱き、相談と改善を求め阪神支部の門を叩きました。
何の知識も無い私たちに對し、副委員長をはじめ3名の支部執行委員の方々のお力添えで現在会社と改善に向けて協議中です。
組合員結成により会社を潰され逃げるくらいならば、「こちらから先に潰してやる」というくらい強い決意と勢いで、職場環境の改善に努力と学習をしたいと思います。
皆様、何卒宜しくお願いいたします。
川崎へびカーゴ分会
分会長 清水 篤